

『C-Book 刑法 I 第 2 版』
お詫びと訂正

以下の箇所に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

2012 年 11 月 8 日現在

ページ	場所	誤	正	更新日
336	【裁判例上、不能犯の成立が否定された事例】の図表中、大判昭 21. 11. 27 の欄、1 行目	石鹼を盗もう も して、	石鹼を盗もう と して、	2012. 3. 30
341	フローチャート中、左の列、上から 6 個目のボックス	「自己の 意志 により」中止したといえるか	「自己の 意思 により」中止したといえるか	2012. 3. 30
487	判例ナビ		486 頁 10 行目以降「判例 最決昭 57. 2. 17 / 百選 I [106]」の横へ移動	2012. 4. 8
390	17 行目	共同正犯の 適用 を認めるべき	共同正犯の 成立 を認めるべき	2012. 4. 2
391	判例ナビ下から 3 行目	、前頁	、上記	2012. 4. 2
287	下から 2 行目	甲の 業務上過失致死罪 (211I 前) を構成する過失	甲の 自動車運転過失致死罪 (211II) を構成する過失	2012. 3. 28
288	13、14 行目	甲の 業務上過失致死罪 (211I 前) を構成する過失	甲の 自動車運転過失致死罪 (211II) を構成する過失	2012. 3. 28
187	下から 10 行目	自己または他人の生命、身体、自由 もしくは 財産	自己または他人の生命、身体、自由 または 財産	2012. 3. 24
140	中段 図表内	早すぎた構成要件の事現	早すぎた構成要件の 実現	2010. 0923
9, 72, 73, 76, 419, 432, 509	各頁文中	看護婦	看護 士	2010. 8. 25